3.1 テスト計画の策定

目次

1. [概要](https://success.coupa.com/Implement/Overview/03_Validate/3.1_Develop_Test_Plan#Overview)
2. [活動](https://success.coupa.com/Implement/Overview/03_Validate/3.1_Develop_Test_Plan#Activities)

概要

システムのテストと検証は、実装を成功させるための重要な要素であり、適切に計画する必要があります。Coupa は、3 つのフェーズでテストを分割して、複数のテストを行い、その後のマイルストーンやプロジェクトの稼働に影響を与えることなく、可能な問題を特定し、時間内に対処できるようにすることをお勧めします。3 つのフェーズは、単体テスト (機能と統合についてテストされたアプリケーションの個々の領域)、システム テスト (機能と統合のためのコア チームによる完全なアプリケーション テスト) と UAT (エンド ユーザー テスト) です。適切な計画には、完全なテスト スクリプトの開発、システム テストの準備、およびテスト リソースの識別とスケジュール設定を含める必要があります。

活動

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 活動 | キー入力 | 役割と責任 | 成果 物 | サポート ドキュメント |
| ビジネス機能テスト ケースの作成 | 顧客(ビジネス)、パートナー、クーパSA | * クライアントはテスト ケースを開発します。 * パートナー/クーパはサンプルテストケースを提供します。パートナー/クーパ SA レビュー クライアントが作成したテスト ケース | スクリプトのテスト | [UAT スクリプト](https://drive.google.com/open?id=1_C4hpH3mGOmZiQKqRgysEwc53FavUOGN)  [SIM - UAT スクリプト](https://drive.google.com/file/d/1xMvjOEfRXM2RAgmR7z1qHWfoFahCHUv1/view?usp=sharing)  [CLM - UAT スクリプト](https://drive.google.com/open?id=19xE3eqptR_jRDrAs4_BhnGsXrax6itz6)  アップグレード テスト スクリプト - リリース 20  [アップグレード テスト スクリプト - R23 (電源アプリなし)](https://drive.google.com/open?id=1w8UC_32e4Fe_KdwvQ3oY3fd7jLKBBAUM&authuser=emeka.ejiofor@coupa.com&usp=drive_fs) |
| テスト リソースと日付の特定 | クライアント | * クライアントが計画を所有している |  |  |
| 統合テスト ケースの作成と確認 | お客様(ビジネスおよび技術)、パートナー、クーパPS | * クライアントがテスト ケースを開発する * パートナー/クーパ PM は、クーパ TS 技術アーキテクトとのテスト ケースの共有を担当します。 * Coupa TS テクニカル アーキテクトは、統合テスト ケースのレビューと、クライアント、パートナー、および Coupa PM にフィードバックを提供する責任を負います。 | 統合テスト スクリプト |  |

3.2 テストの実行

目次

1. [概要](https://success.coupa.com/Implement/Overview/03_Validate/3.2_Execute_Testing#Overview)

概要

テストが行われると、Coupa PM/partnerは頻繁に顧客と会い、結果を確認し、オープンアイテムトラッカーを介してフォローアップ活動を追跡する必要があります。UAT テスト スクリプトを実行する前に、UAT テスターのトレーニングを行うことをお勧めします。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 活動 | キー入力 | 役割と責任 | 成果 物 | サポート ドキュメント |
| サポート システム統合テスト (SIT) | クーパPS | * SIT テスト ケースの実行を担当するクライアント IT チーム/パートナー * パートナー/クライアント/クーパ PM プロジェクト問題トラッカーで問題をキャプチャする責任 * 統合関連の欠陥のレビュー、クーパ側の問題の修正、トラッカーの更新を担当するCoupa TSテクニカルアーキテクト | サインオフ (クライアント、パートナー、およびクーパ) SIT | [統合問題トラッカー](https://drive.google.com/open?id=1AX27TajSFiAZUlZCjPXYbak3CK8deZq4) |
| UAT をサポート |  | * UAT テスト ケースの実行を担当するクライアント/パートナー * パートナー/クライアント/クーパ PM プロジェクト問題トラッカーで問題をキャプチャする責任 * パートナー/クーパPSは、非統合関連の欠陥を確認し、構成/データの問題を修正し、トラッカーを更新する責任があります * 統合関連の欠陥のレビュー、クーパ側の問題の修正、トラッカーの更新を担当するCoupa TSテクニカルアーキテクト | サインオフ (クライアント、パートナー、およびクーパ) UAT |  |
| アプリケーションのパフォーマンスに関する問題を管理する | クライアント、パートナー | * Coupa PMとTSリソースは、トリアージの第1レベルを行う責任を共有します。 * レベルトリアージで解決されない場合、Coupa PM および TS リソースはパフォーマンス エンジニアリングおよび/または Coupa 運用チームに連絡し、さらにデバッグを行います。 | アプリケーションパフォーマンスの問題の解決 |  |
| 統合パフォーマンスの問題を管理する | お客様,パートナー,クーパPS | * Coupa TSの技術アーキテクトは、トリアージの第一レベルを担当します。 * レベルトリアージによって解決されない場合、Coupa TS技術アーキテクトはパフォーマンスエンジニアリングおよび/またはCoupa運用チームに連絡し、さらなるデバッグを行います | 統合パフォーマンスの問題の解決 |  |
| セキュリティの問題を管理する | お客様,パートナー,クーパPS | * Coupa TSの技術アーキテクトは、トリアージの第一レベルを担当します。 * レベルトリアージによって解決されない場合、Coupa TSの技術アーキテクトは、さらなるデバッグのためにCoupaセキュリティチームに手を差し伸べます | セキュリティ問題の解決または緩和計画 |  |

3.3 カットオーバー計画

目次

1. [概要](https://success.coupa.com/Implement/Overview/03_Validate/3.3_Cutover_Planning#Overview)
2. [活動](https://success.coupa.com/Implement/Overview/03_Validate/3.3_Cutover_Planning#Activities)

概要

カットオーバー計画は、本番環境の準備を整え、データをインポートし、ライブに先立って関連システムを正常に接続する戦略を策定するための鍵となります。Ops サイジングを使用すると、必要な数のマスタ データと予想されるトランザクション量を処理するために、運用インフラストラクチャを準備できます。Coupa はマスタデータの他のソースシステムに依存するため、有効な最新情報をインポートするためにそれらのシステムで実行する必要があるすべてのアクティビティを計画に含める必要があります。すべてのトランザクションデータがそこから始まるCoupaへのスムーズな移行を可能にするために、古いシステムでレガシー取引を終了することをお勧めします。お客様は通常、未処理の注文数を減らすために古いオープンPOを閉鎖することを目指します。引き続き古い PO を Coupa にインポートする必要がある場合、まだ請求および受け取られていない未処理の金額のみが、ファイルアップロードを介して持ち込まれるか、少量のボリューム用に手動で作成されます。

活動

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 活動 | キー入力 | 役割と責任 | 成果 物 | サポート ドキュメント |
| データボリュームの確認と、運用/インフラサイジングドキュメントのファイナライズ | お客様,パートナー,クーパPS | * パートナー主導の実装では、パートナーはデータボリュームの提供を担当します。Coupa TS のテクニカル アーキテクトは、パートナーがこれを確実に行う責任があります。 * Coupa TS テクニカル アーキテクトは、クーパ主導の実装のデータ量を取得する責任があります。 * Coupa TS テクニカル アーキテクトは、データボリュームを確認し、Ops とパフォーマンス レビュー用に Ops/インフラ サイジング ドキュメントを提出する責任を負います。 | インスタンスのサイズ変更に関する Coupa Ops およびパフォーマンス チームからのサインオフ | [Ops サイズ変更テンプレート](https://drive.google.com/open?id=1-oruB9dGHoVFmb4h10meNRG2P7A1CLxm) |
| MTP のマスター データ読み込み戦略 | お客様,パートナー,クーパPS | * Coupa TS のテクニカル アーキテクトは、マスター データの読み込み戦略、関連するタスク、プロジェクト計画をレビューし、パートナーとクライアントに適切なガイダンスを提供する責任があります。 | サインオフ (クーパ、パートナー、およびクライアント) のマスター データ読み込みプラン |  |
| 戦略を見直し、MTP/Go-liveの一環として履歴/オープン取引をクーパにロードする計画 | お客様,パートナー,クーパPS | * Coupa TS のテクニカル アーキテクトは、トランザクション負荷戦略、関連タスク、プロジェクト計画をレビューし、パートナーとクライアントに適切なガイダンスを提供する責任を負います。 | サインオフ (Coupa、パートナー、およびクライアント) トランザクション データの読み込みプラン |  |
| MTP プランのレビューのスケジュール | お客様,パートナー,クーパPS | * パートナー/クーパ PM は、クライアントとクーパ TS 技術アーキテクトとのこの呼び出しのスケジュールを担当します。 * Coupa TS テクニカル アーキテクトは、技術/統合関連タスクのレビューとプロジェクト チームへのフィードバックの提供を担当します。 | サインオフ (クーパ、パートナー、およびクライアント) MTP プラン | 「運用に移行」セクションの「MTP チェックリスト」を参照してください。 |

3.4 トレーニング戦略

目次

1. [概要](https://success.coupa.com/Implement/Overview/03_Validate/3.4_Training_Strategy#Overview)
2. [活動](https://success.coupa.com/Implement/Overview/03_Validate/3.4_Training_Strategy#Activities)

概要

変更管理とトレーニング計画の一環として、FAQ、クイック ヒント、エンドツーエンド ユーザーのビデオなどの補足資料を作成して導入を促進することをお勧めします。ただし、関連するトレーニング計画を作成する前に、一部のエンド ユーザーが Coupa の使用にどのように反応するかを確認する時間を費やしてください。UAT 活動に携わるユーザーは、エンド ユーザーに対して作成するのに役立つ資料の種類に関するフィードバックを提供できる可能性があります。私たちは、顧客がトレーニングに過剰に投資する傾向があることを何度も見てきました!ほとんどのユーザーにとって、Coupa は使いやすいので、基本的なメールに入門の手順しか必要としなくなっています。

活動

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 活動 | キー入力 | 役割と責任 | 成果 物 | サポート ドキュメント |
| トレーニング戦略の策定 | 顧客 | お客様は、トレーニングの取り組みとプラットフォームの全体的な展開と採用をサポートするために、トレーニングと資料を作成する必要があるグループに焦点を当てたタイムライン計画をまとめます | プロジェクト計画全体に含まれるトレーニング成果物 |  |
| トレーニング資料の開発 | 顧客 | 顧客はエンド ユーザートレーニング資料を作成します | トレーニングドキュメント | [エンド ユーザートレーニング ビデオのサンプル](https://drive.google.com/drive/folders/0ByKtuAYuZV1kQkhTRTVqQmxZNnc)    [サンプルクイックスタートガイド](https://drive.google.com/open?id=1MVOSdnwFKbfzHZ64p5hJYndKH0y4FMuC) |

# 3.5 プロジェクトARB IIを実施

目次

1. [概要](https://success.coupa.com/Implement/Overview/03_Validate/3.5_Conduct_Project_ARB_II#Overview)
2. [活動](https://success.coupa.com/Implement/Overview/03_Validate/3.5_Conduct_Project_ARB_II#Activities)

## 概要

アーキテクチャ レビュー #2は、最初のレビュー以降のプロセスまたは構成の変更をカバーし、最後のテスト 段階の開始前に完全に構成された環境で検証を提供します。レビューには、最初の会議以降に特定されたオープンアイテムも含まれ、影響を受けるすべての当事者間で閉じられ、整列されます。配置を正常に行うために閉じる必要があるアーキテクチャのオープンアイテムがまだ存在する場合、後続の ARB 会議がスケジュールされる可能性があります。

## 活動

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 活動 | キー入力 | 役割と責任 | 成果 物 | サポート ドキュメント |
| [ARB 1 を参照](https://success.coupa.com/Implement/Implementation_Guide/2._Model/2.5_Conduct_ARB_1) | ARBボード  パートナー  クーパプロジェクトチーム | ARBボードは、アーキテクチャの承認の兆候としてヒートマップの成果物にサインオフ | サインオフヒートマップ  作成および送信されたドキュメントのサイズ設定の操作 | [ヒートマップ](https://drive.google.com/file/d/1IRH3GfEOEWMvyLGAhH9M6wMbydbobbgC/view?usp=sharing)  [Ops サイジング ドキュメント](https://drive.google.com/open?id=1-oruB9dGHoVFmb4h10meNRG2P7A1CLxm) |